



こうごしま 議会だより No. 192

令和4年6月3日 発行／神津島村議会 編集／議会だより編集委員会 ☎04992(8)0011
議会だより編集委員会 委員長 清水 勉 副委員長 鈴木 佑典 委員 関 真樹 委員 小林 正吾郎
<https://vill.kouzushima.tokyo.jp/> E-mail kouzu@vill.kouzushima.tokyo.jp



鉄砲場第6住宅完成

目 次

- ◇令和4年第1回定例会(3月8日～10日、29日) 2
議決結果
- ◇令和4年第1回定例会 3
総合整備計画総括表(令和4年度～令和6年度までの整備計画)
- ◇令和4年第1回定例会 4～7
審議された議案の質疑応答、令和4年度村政運営の基本方針及び重点施策
- ◇その他 8
ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に断交抗議する決議、令和4年度当初予算
議会日誌、編集後記

令和4年第1回神津島村議会定例会 議決結果

開会日：3月8日(火)～3月10日(木)、3月29日(火)

議案番号	議 案 件 名	審議結果
同意第1号	神津島村固定資産評価審査委員会委員の選任について	原案同意
議案第3号	神津島村常勤職員に対する給与条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第4号	神津島村長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例	〃
議案第5号	議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	〃
議案第6号	神津島村職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	〃
議案第7号	神津島村キャンプ等禁止区域に関する条例の一部を改正する条例	〃
議案第8号	神津島村国民健康保険条例の一部を改正する条例	〃
議案第9号	神津島村国民健康保険税条例の一部を改正する条例	〃
議案第10号	東京都後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約	〃
議案第11号	神津島村総合整備計画の策定について	〃
議案第12号	令和3年度東京都神津島村一般会計補正予算（第7号）	〃
議案第13号	令和3年度東京都神津島村簡易水道特別会計補正予算（第4号）	〃
議案第14号	令和3年度東京都神津島村国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	〃
議案第15号	令和3年度東京都神津島村農業集落排水特別会計補正予算（第5号）	〃
議案第16号	令和3年度東京都神津島村介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	〃
議案第17号	令和3年度東京都神津島村後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	〃
議案第18号	令和4年度東京都神津島村一般会計予算	〃
議案第19号	令和4年度東京都神津島村簡易水道特別会計予算	〃
議案第20号	令和4年度東京都神津島村国民健康保険特別会計予算	〃
議案第21号	令和4年度東京都神津島村農業集落排水特別会計予算	〃
議案第22号	令和4年度東京都神津島村介護保険事業特別会計予算	〃
議案第23号	令和4年度東京都神津島村後期高齢者医療特別会計予算	〃
議案第24号	令和3年度東京都神津島村一般会計補正予算（第8号）	〃
発議第1号	ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に断固抗議する決議	〃

総合整備計画総括表

令和4年から令和6年度までの3カ年の整備計画

産業振興
①生産基盤整備事業（つきいそ、牛鼻沖を予定）
②漁業施設整備事業（R5年製氷施設、R6年冷水器）
③漁協移転事業（R6年移転構想計画）
④よっちゃんれセンター改修工事（R5年設計、R6年工事）
⑤農業ハウス整備（R5年～R6年ストロングハウス）
⑥小規模土地改良事業（R5年農地造成）
⑦農業用機械整備事業（R6年輕ダンプ購入）
⑧農業用水施設改修工事（桑沢高根地区、焼山地区）
⑨観光案内板整備（R5年までに整備）
⑩温泉5号井ポンプ点検工事
⑪温泉改修工事（R5年配管工事、高圧PAS工事、R6年井戸掘削）
⑫公衆トイレ改修工事（ヘリポート）
⑬展望台設置工事（R5年展望台設置工事）
⑭前浜手荷物預りステーション改修工事
⑮村営バス整備事業（R5年～R6年バス購入）
⑯多幸湧水施設改修工事（R6年設計）

教育文化施設
①小学校体育館サッシ改修工事
②小学校消防設備改修工事
③小学校空調改修工事
④小学校校舎施設等改修工事
⑤中学校配管改修工事
⑥中学校校舎施設等改修工事
⑦中学校高圧交流負荷開閉機器交換工事
⑧プールシーリング改修工事

福祉施設
①生きがい健康センター非常用電源設置工事
②地域活動支援センター改修工事
③特養ホーム職員住宅建築工事

医療施設
①医療機器整備事業

交通通信施設
①村道14号線道路改修工事（えんま洞～かたふた、背負崎、錆先）
②桑沢地区造成地整備工事
③神津島法面補修事業（村道14号線など（えんま洞、背負崎））
④村道8号線改修工事（R5年保育園から勘造宅方面）
⑤村道菊若線道路改修工事（丸金隠居宅～都道）
⑥神津島村橋梁長寿命化計画更新委託（潮見橋、松工橋、千歳橋、天神橋、天上橋）
⑦トンネル定期点検長寿命化計画更新委託（赤崎トンネル、錆先トンネル、大黒根トンネル）
⑧村道111号線改修工事（R5年高処山方面の舗装改修）
⑨集落道3号線新設工事（高校東側から消防詰所まで）
⑩村道1号線改修工事（開発総合センター上）
⑪急傾斜地崩壊対策事業（七軒町地区、滝川地区）

生活環境施設
①清掃センター設備整備工事
②清掃センター設備保全管理支援業務委託
③清掃センター通信施設改修工事（R5年光通信の整備）
④火葬場施設補修・改修工事
⑤大集会室照明改修工事（開発総合センター体育館LED照明に変更）
⑥備蓄倉庫改修工事（外壁の改修工事）
⑦赤崎カメラ更改工事
⑧役場庁舎改修工事（R5年庁舎改修、非常用発電改修）
⑨開発総合センター改修工事（高圧受電設備改修工事、正面玄関自動ドア等改修工事）
⑩残土処分場堰堤工事（R5年設計、R6年堰堤工事）
⑪清掃車両整備事業（R6年塵芥車）
⑫鉄砲場第1住宅改修工事
⑬公営住宅屋根改修工事（R5年宮原住宅）
⑭大沢配水池新設工事
⑮処理場高圧交流負荷開閉機器交換工事
⑯集落排水処理場機器類改修工事
⑰簡易水道第3号井改修工事
⑱簡易水道配水池計装設備改修工事
⑲簡易水道井戸侵入防止フェンス設置工事

令和4年第1回神津島村議会定例会

◎ 審議された議案 ◎

神津島村キャンプ等禁止区域に関する条例の一部を改正する条例

島内の民間事業者が、キャンプ場を新たに設置するため、「村長の許可を受けたもの」を「村長の許可を受けた場合、また島内事業者が環境省等の許可を得て設置するキャンプ場内でのキャンプ」に改めるもの。

④—環境省の許可がなぜ必要なのか。

⑤—富士箱根伊豆国立公園の区域になっており、キャンプ場を新たに設置する場合、環境省の許可が必要となる。

④—キャンピングカーでのキャンプは可能なのか。

⑤—キャンピングカーでのキャンプは条例で禁止している。



神津島村総合整備計画の策定について

令和4年度から令和6年度までの3カ年の整備を計画するもの。

④—多幸湧水施設改修工事の内容は

⑤—施設の老朽化に伴い令和6年に設計を行い整備。

④—温泉改修工事の内容は。

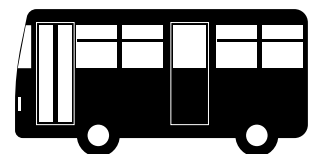
⑤—露天風呂まで源泉を送る送水管に成分が付着、固形化し湯量が減少しているため、改修工事を行う。

④—村営バス購入の内容は。

⑤—令和5年度に15人乗りコミュニティバス購入。令和6年度に50人乗り大型バスを購入。

④—大沢配水池新設工事の内容は。

⑤—令和4年度に大沢配水池（高所山展望台付近）の新設工事を完了し、令和5年度から配水池間の応援給水の拡充の為、第4配水池（都道天上橋付近）と大沢配水池間に連絡管及び送水ポンプを整備し有事に備える工事を実施する。



令和3年度東京都神津島村一般会計 補正予算（第7号）

歳入歳出それぞれ84,411,000円を追加するもの。

- 〔質〕—コロナワクチンの接種率と人数は。
- 〔答〕—1回目接種は1,524人（90.1%）、2回目接種は1,507人（98.8%）、3回目接種は1,157人（78.7%）。
- 〔質〕—ふるさと納税732万8千円の増額理由と実績は。
- 〔答〕—前澤友作氏から500万円のふるさと納税を寄付してもらい増額となった。3月7日現在の実績は931万220円（157件）。
- 〔質〕—老人デイサービスセンター事業補助金の追加理由は。
- 〔答〕—職員の処遇改善のため給与増額及び介護度の上昇等もあり、サービス費が増加となり追加。
- 〔質〕—農業協同組合支援補助金100万円の減額理由と農協の売上実績は。
- 〔答〕—農協に支援金として、毎年200万円補助している。
令和3年度は、昨年より売上が伸び経営状況が安定。農協と協議した結果、100万円の補助となり減額。
直売所の売上げは、令和2年度と比較して134%の売上げ。パッションフルーツの販売高は前年比で406%の売上げ。レザーファンは109%、明日葉は88%。全体の販売高2,300万円。
- 〔質〕—湧水水質検査は義務なのか。湧水水質検査の場所は。
- 〔答〕—湧水の水質検査は義務ではない。水質

状況を監視するため水質検査を実施している。多幸湧水とつづき湧水の水質検査を実施している。

- 〔質〕—神津島観光拠点再生・高付加価値化推進事業補助金の内容は。
- 〔答〕—観光拠点再生計画に基づき、観光拠点を再生し、地域全体で魅力と収益性を高める事業に支援するもの。飲食店等や宿泊施設の付加価値を高めるための改修などに補助がでる。補助申請には「観光拠点再生計画」の策定が必要であり、コンサルティングを入れ策定する。

令和4年度村政運営の基本方針及び 重点施策

令和4年度においても神津島を持続可能な島へとさらに進化させるべく、地場産業の活性化、健康と福祉の向上、教育振興の充実を最重要課題と位置づけて、十分に配慮した予算編成とした。一方で、新型コロナウイルス感染症や南海トラフ地震、気候変動における地震災害への脅威をはじめ、住民を取り巻く環境も加速度的に変化し続けており、自治体としても住民の安心と安全を守り抜くための危機管理の徹底と、積極果敢な施策の展開が求められている。その上で、神津島の住民を誰一人取り残すことなく、そして住民一人ひとりが光り輝くことができるよう、本村の基本理念である誰もが健やかで生き生きと活力ある島づくりの集大成に向けて、一意専心で臨んでいく。

令和4年度東京都神津島村一般会計 予算

- ① 質—小規模土地改良事業の目的と場所は。
- ② 答—(仮)神津島ファーム整備を目的に農業の安定経営を図り、農業者の抱える負担を軽減し、将来生産拠点となる施設を村が整備する。ハウスメロン、レザーフアン、パッションフルーツ等の生産拡大に向けて、令和6年度までにハウス15棟を整備する。場所は、焼山地区、半坂地区、面房地区、中面房地区、田の沢地区の圃場整備及び測量を行う。
- ③ 質—マイナンバーカードの普及率及びマイナポータルとは。
- ④ 答—本村のマイナンバーカードの普及率は約40%。マイナポータル(ウェブサイト)を通じて、行政手続の検索、申請などがオンラインで可能となる。
- ⑤ 質—バスアニメーションラッピングの内容は。
- ⑥ 答—村営バスに「ラブライブ! スーパースター!!」というアニメイラストを活用したアニメーションラッピングを行う。2022年版の訪れてみたいアニメ聖地88に選ばれたこともあり、聖地巡礼や観光誘致につなげたい。
- ⑦ 質—赤崎カメラ更改工事の内容は。
- ⑧ 答—老朽化に伴い赤崎カメラ交換工事を行う。
- ⑨ 質—地方税のQRコードを活用した電子納税とは。
- ⑩ 答—固定資産税などの地方税が、QRコードを活用して納められるようになる。スマートフォンでの納税手続きが可能に

なり、地方自治体も納付書類に関する膨大な作業が不要になる。

- ⑪ 質—島づくり人材養成大学研修旅費の目的は。
- ⑫ 答—コミュニティの活性化や産業振興に取り組んでいる実践者を中心に、地域づくりの核となるリーダーを育成するための短期集中型の研修会に参加。暮らし方や働き方の多様化、情報化社会の一層の進展など「新しい日常」に対応しうる、創造性を兼ね備えたバイタリティにあふれる人材を養成し、今後の離島の振興に資することを目的としている。
- ⑬ 質—南海トラフ巨大地震による津波を想定し、備蓄倉庫を高台に建て替える予定はないのか。
- ⑭ 答—備蓄倉庫を新たに建て替える計画はないが、今年度老朽化に伴う改修工事を行う。RC構造部分の剝離、屋根の改修工事等を行う。
- ⑮ 質—南海トラフ地震を想定した避難訓練等は実施するのか。
- ⑯ 答—東京都・神津島村合同防災訓練を11月に実施する予定。



④ 質—敬老者百歳祝金50万円の内容と対象人数は。

④ 答—多年にわたり村の発展に寄与してきた長寿者に対し、敬老の意を表して100歳祝金を支給し、福祉の増進を図る。令和4年度の対象者は1名。

④ 質—大腿骨骨折等交通費助成金の内容は。

④ 答—手術を要する大腿骨骨折等により島外の医療機関に受診しなければならない場合に要する移動経費を助成することで、村民の経済的負担を軽減。本人と付き添い人の往路分の交通費（船賃、航空賃、介護タクシー）を限度内で全額補助する。

④ 質—キャッシュレス統合化検討及び構築業務委託料の内容は。

④ 答—村営バス運賃をキャッシュレス化するための検討及び構築業務委託。JR東日本が取り組んでいる「Ringo Pass」アプリを本村でも利用できないか検討。電車やバスなどの公共交通機関の利用手続きを1つのアプリケーションに統合したワンストップサービスの実現を目指し、実証実験を実施している段階である。

④ 質—エコツーリズム推進協議会とは。

④ 答—自然環境や歴史文化など、地域固有の魅力を観光客に伝えることにより、その価値や大切さが理解され、保全につながっていくことを目指としている。観光客に地域の資源、星空保護区、歴史文化など伝えることによって、地域の活性化に繋がる。

④ 質—よっちゃんれセンター3Dフリーザー購入理由は。

④ 答—食品全体を高湿度の冷気で包み込みムラなく冷却・冷凍するため食材の細胞

膜を壊さず劣化を抑え、食品本来の美味しさをそのまま凍結。冷凍ストックもでき計画生産が可能になり、販路拡大に繋げることができる。

④ 質—リーディングスキルテストの内容と対象学年は。

④ 答—文章に書かれている意味を正確にとらえる力（基礎的な読む力）を測定・診断するテスト。中学生全学年が対象となる。

④ 質—小学校ラグビー交流事業の内容は。ラグビーとはどんなスポーツなのか。

④ 答—ラグビーの講師を招いて、授業の中でラグビーを教えている。鎌倉市内の小学生を招待してラグビーを通じて交流試合等を行っていききたい。ラグビーは、ボールを持って走るという単純なスポーツ。運動量が豊富、ゲーム性が強いため、児童も意欲的に参加することができる。

④ 質—学習支援員の内容と人数は。

④ 答—小学校1年を対象に基礎学力向上のため授業支援を行う。学習支援員1名を予定している。



ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に断固抗議する決議

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に断固抗議する決議を可決しました。

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に断固抗議する決議

令和4年2月24日に始まったロシアによるウクライナへの侵攻により、女性や子供を含む民間人に多数の死傷者が出ている。

ロシアによるウクライナへの侵攻は、国際社会の平和と秩序、安全を脅かし、国際連合憲章に反する行為であり、断じて容認できるものではない。

神津島村議会は、ロシアによる攻撃停止とウクライナから即時完全撤退を求めるとともに、世界平和のため国際社会と連携し、平和的解決に向けて全力を尽くすことを強く求める。

以上のとおり決議する。

令和4年3月29日

東京都神津島村議会

令和4年度 一般会計・特別会計予算総額

42億7千18万8千円を可決

(単位：千円)

区	分	令和4年度予算	令和3年度予算	増減額	増減率 (%)	
一	般 会 計	3,029,409	3,054,982	△ 25,573	△ 0.8	
特 別 会 計	簡易水道特別会計	239,574	53,513	186,061	347.7	
	国民健康保険 特別会計	事業勘定	359,481	372,566	△ 13,085	△ 3.5
		直診勘定	259,897	250,505	9,392	3.7
	農業集落排水特別会計	100,389	78,652	21,737	27.6	
	介護保険事業特別会計	237,718	235,331	2,387	1.0	
	後期高齢者医療特別会計	43,720	43,750	△ 30	△ 0.1	
合	計	4,270,188	4,089,299	180,889	4.4	

議会日誌

令和3年

- 12月 2日 令和3年第4回定例会（開会）
- 10日 神津島村表彰審査委員会
- 22日 令和3年第4回定例会（再開）

令和4年

- 1月 3日 第66回成人式
- 4日 新年議会顔合わせ
- 14日 令和4年第1回臨時会
- 令和4年公共事業現場視察

2月 7日 議会だより編集委員会（191号）

令和3年第4回定例会会議録署名

10日 令和3年度東京都町村議会議長会第2回定期総会（オンライン会議）

15日 令和4年第1回臨時会会議録署名

18日 東京都島嶼町村会・島しょ町村議会議長会第1回合同会（オンライン会議）

東京都島嶼町村一部事務組合定例会（オンライン会議）

東京都島しょ町村議会議長会定期総会（オンライン会議）

22日 新島警察署長着任挨拶来島

3月 3日 令和4年第1回定例会議会運営委員会

編集 後記

SDGs（エスディー・ジーズ/ サステナブル・デベ
ロップメント・ゴールズ/持続可能な開発目標）。

最近よく耳目に触れる言葉です。SDGsは2015
年に国連サミットで採択された『2030年までに
より良い世界を目指すための17の目標』です。

貧困、教育、平等、経済、平和、等々、多岐にわたる問題を改
善していく目標ですが、身近なことでは環境に関する目標もあ
ります。「海の豊かさを守ろう」「陸の豊かさを守ろう」「つ
くる責任 つかう責任」「気候変動に具体的な対策を」。

例えば、海のプラスチックごみ、マイクロプラスチックを減
らそう。（プラスチックの細かい破片は海洋生物を死に追いや
ります。）・森林減少に歯止めを。・資源の有効利用、ゴミを減
らし循環させよう。・CO2(二酸化炭素) 排出量の削減。…など。
ゴミの減量・循環に関して国内では、ダンボールは95%以上が

回収リサイクルされており、プラスチックの回収リサイクルも
急増しているようです。しかし離島である本村では回収・輸送
にかかる手間や費用の問題もあり今はそれができていません。
今後の課題です。すぐできることとしては「生ゴミの減量（乾
燥化、堆肥化）」があります。わずかなことでも「資源の循環、
CO2の削減」の意識を持つことは大切です。村には生ごみ処理
機、コンポストの補助制度もありますのでご活用ください。
様々な問題に対して、何代も先の子孫のために、我々現代人が
意識を高めていく必要があります。

「議会だより」編集委員会一同

委員長 清水 勉
副委員長 鈴木 佑典
委員 関 真樹
委員 小林 正吾郎